



プロ野球独立リーグ 福井Mとのオープン戦を実施

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
本学	0	2	1	0	1	0	0	0	0	4
福井M	0	0	0	6	1	0	0	1	-	8



2回表、先制点をあげる5番小熊

当部とプロ野球独立リーグ・ベースボール・チャレンジ・リーグ所属の福井ミラクルエレファント（福井M）とのオープン戦が、8月23日、福井県営球場で行われました。

2回表、先に試合を動かしたのは常磐大学。この回先頭の5番小熊隼人、6番牧野夏也の連続四死球から一死2・3塁の好機を作り、8番小島莞太のライト前適打で2点を先制します。続く3回にも5番小熊のレフト前適打で1点を追加し、3-0とリードを広げます。

しかし、4回裏、福井Mの連続安打で1・3塁のピンチを迎えます。一死1・3塁となり、レフトオーバーの二塁打を浴び、3-2と追い上げられます。この後、二死1・

3塁となり、適打などで、6点を奪われ、一気に試合の主導権を握られてしまいます。

追い上げたい常磐大学は続く5回に、3番乾勝己の内野安打から二死2塁の好機を作り、6番牧野のセンター前適打で1点を返しますが、続く5回裏に適打で1点を取られ、なかなか追いつけることができません。常磐大学は6回にも8番小島のライト前から一死1・2塁のチャンスを作り、2番湯浅猛のレフト前でホームを狙いますが、福井Mの好守により得点を奪うことができません。

その後は相手投手を打ち崩すことができず、8回の裏にも1点を奪われ、8-4で敗れました。(文・根本拓真)